



## 2023年10月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年12月8日

上場会社名 株式会社ソフトウェア・サービス  
コード番号 3733 URL <https://www.softs.co.jp>  
代表者 (役職名) 代表取締役会長 (氏名) 宮崎 勝  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営管理部長 (氏名) 伊藤 純一郎  
定時株主総会開催予定日 2024年1月26日 配当支払開始予定日 2024年1月29日  
有価証券報告書提出予定日 2024年1月29日  
決算補足説明資料作成の有無 : 無  
決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・証券アナリスト向け)

上場取引所 東

TEL 06-6350-7222

(百万円未満切捨て)

### 1. 2023年10月期の連結業績(2022年11月1日～2023年10月31日)

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年10月期	33,720	22.3	6,516	34.3	6,591	34.3	4,864	43.1
2022年10月期	27,569	9.1	4,853	13.4	4,909	13.2	3,399	13.4

(注) 包括利益 2023年10月期 4,881百万円 (43.0%) 2022年10月期 3,413百万円 (11.9%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2023年10月期	930.35	—	16.5	17.9	19.3
2022年10月期	628.54	—	12.8	15.0	17.6

(参考) 持分法投資損益 2023年10月期 ー百万円 2022年10月期 ー百万円

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年10月期	39,916	31,642	79.3	6,052.69
2022年10月期	33,734	27,266	80.8	5,214.02

(参考) 自己資本 2023年10月期 31,642百万円 2022年10月期 27,266百万円

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2023年10月期	5,591	637	△623	10,710
2022年10月期	3,329	△3,443	△1,870	5,105

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額(合計)	配当性向(連結)	純資産配当率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2022年10月期	—	0.00	—	100.00	100.00	522	15.9	2.0
2023年10月期	—	0.00	—	120.00	120.00	627	12.9	2.1
2024年10月期(予想)	—	0.00	—	130.00	130.00		13.5	

### 3. 2024年10月期の連結業績予想(2023年11月1日～2024年10月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	20,134	20.1	4,756	33.3	4,771	33.0	3,308	33.6	632.62
通期	36,408	8.0	7,189	10.3	7,254	10.0	5,027	3.3	961.37

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
 新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

	2023年10月期	5,488,000 株	2022年10月期	5,488,000 株
① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年10月期	260,098 株	2022年10月期	258,539 株
② 期末自己株式数	2023年10月期	5,229,008 株	2022年10月期	5,408,536 株
③ 期中平均株式数				

(参考) 個別業績の概要

1. 2023年10月期の個別業績(2022年11月1日～2023年10月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年10月期	32,512	24.2	6,267	34.9	6,344	35.0	4,704	44.5
2022年10月期	26,183	8.4	4,645	13.2	4,700	13.2	3,256	13.0

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2023年10月期	899.79	—
2022年10月期	602.10	—

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	%	円 銭		
2023年10月期	39,121		31,217		79.8	5,971.31		
2022年10月期	33,172		27,010		81.4	5,165.14		

(参考) 自己資本 2023年10月期 31,217百万円 2022年10月期 27,010百万円

2. 2024年10月期の個別業績予想(2023年11月1日～2024年10月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
第2四半期(累計)	19,430	20.4	4,648	34.5	3,226	34.9	616.94	
通期	35,000	7.7	7,011	10.5	4,866	3.4	930.58	

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載の業績見通し等の将来に関する記述は、現在入手している情報による判断及び仮定に基づいており、リスクや不確実性を含んでいます。実際の業績等は、様々な要素によりこれら業績見通し等とは大きく異なる結果となり得ることをご承知おき下さい。実際の業績等に影響を与え得る重要な要素には、当社の事業領域をとりまく経済情勢、市場の動向などが含まれます。ただし、業績等に影響を与え得る要素はこれらに限定されるものではありません。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	3
(4) 今後の見通し .....	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	3
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 連結貸借対照表 .....	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	6
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	7
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	9
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	10
(継続企業の前提に関する注記) .....	10
(会計方針の変更) .....	10
(セグメント情報等) .....	10
(1株当たり情報) .....	11
(重要な後発事象) .....	11
4. その他 .....	12
(1) 生産、受注及び販売の状況 .....	12

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、世界的なインフレ圧力や資源高等、世界経済の減速が景気下振れのリスクとなっており、依然として先行きは不透明となっております。

医療業界においては、持続可能な医療提供体制に向け、効率的・効果的な医療機関の役割分担・連携体制の構築、診療の在り方が模索されております。また、医療従事者の負担軽減や医師等の働き方改革を支援するためのツールとしてデジタル化が進められております。

さらに行政が主導となって「マイナンバーカードと健康保険証の一体化」、「全国医療情報プラットフォームの創設」、「電子カルテ情報の標準化（HL7 FHIR規格）」、「診療報酬改定DX」等の医療DXへの取り組みが進められており、その中核となる医療情報システムの重要度は増しており、普及拡大はますます進むものと考えられます。既に医療情報システムを導入している医療機関等でのリプレイス市場も活発化してきており、引き続き医療情報システム市場における競争は激しさを増しております。

当社グループにおきましては電子カルテシステムをはじめとする医療情報システムの開発・販売・導入・保守を中心に事業展開し、顧客満足度の向上に努めてまいりました。また、新たに北海道ランチを開設、九州及び沖縄ランチの拡充等、東京支社を含めて各地域での営業・保守体制の強化を図ってまいります。

そのような中、前期末の豊富な受注残に加え、新規導入案件やリプレイス案件だけでなく、既存ユーザーへの追加システム及びサーバリプレイスの受注も好調であったことから、売上高、営業利益、経常利益及び当期純利益のいずれにおきましても前年同期比で増収増益となりました。

この結果、売上高は33,720百万円（前年同期比22.3%増）、受注高は27,190百万円（同24.3%増）、受注残高は10,249百万円（同17.4%増）となり、利益面におきましては営業利益6,516百万円（同34.3%増）、経常利益6,591百万円（同34.3%増）、親会社株主に帰属する当期純利益4,864百万円（同43.1%増）となりました。

### (2) 当期の財政状態の概況

#### (資産)

当連結会計年度末の総資産は、前連結会計年度末と比較して6,181百万円増加し、39,916百万円となりました。主な要因は、現金及び預金5,605百万円の増加、売掛金915百万円の減少、有価証券900百万円の減少、棚卸資産2,810百万円の増加及び有形固定資産447百万円の減少によるものであります。

#### (負債)

当連結会計年度末の負債は、前連結会計年度末と比較して1,804百万円増加し、8,273百万円となりました。主な要因は、短期借入金100百万円の減少、未払金503百万円の増加、未払費用208百万円の増加、未払法人税等312百万円の増加、未払消費税等663百万円の増加及び預り金110百万円の増加によるものであります。

#### (純資産)

当連結会計年度末の純資産は、前連結会計年度末と比較して4,376百万円増加し、31,642百万円となりました。主な要因は、親会社株主に帰属する当期純利益4,864百万円の計上、剰余金の配当522百万円の支払によるものであります。

## (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、10,710百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況は、次のとおりであります。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、5,591百万円となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益6,591百万円、減価償却費646百万円、売上債権減少額915百万円、棚卸資産増加額2,810百万円、未払消費税等の増加額663百万円、利息及び配当金の受取額41百万円及び法人税等の支払額1,527百万円によるものであります。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果得られた資金は、637百万円となりました。これは主に、有価証券の取得による支出1,800百万円、有価証券の償還による収入2,700百万円、有形固定資産の取得による支出222百万円、定期預金の預入による支出101百万円及び定期預金の払戻による収入100百万円によるものであります。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、623百万円となりました。これは主に、短期借入金の減少額100百万円及び配当金の支払額523百万円によるものであります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	第52期 2020年10月期	第53期 2021年10月期	第54期 2022年10月期	第55期 2023年10月期
株主資本比率 (%)	84.9	81.7	80.8	79.3
時価ベースの自己資本比率 (%)	222.8	123.7	127.6	112.6

(注) 上記の指標の計算式は以下の通りであります。

株主資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

## (4) 今後の見通し

我が国においては、高齢化が進行しており、長期にわたる人口減少過程に入っております。こうした中で健康・医療・介護の情報を、ICT等を用い、利活用を推進していくことが、個人の健康増進、医療現場等における業務効率化の促進、より効率的・効果的な医療等各種サービスの発展につながると考えられます。

行政の主導とした医療政策も掲げられており、ICT等を活用した医療分野のDX（デジタルトランスフォーメーション）を推進し、新しい診療の在り方が模索されております。

これらの要因は、その中核となる医療情報システムの普及拡大をますます進めるものと考えられます。また、既に電子カルテシステムを導入している医療機関等へのリプレイス市場の拡大も見込まれ、今後も確固たる立場を確保するため注力してまいります。

こうした事業環境の下、引き続きお客様のシステム化のニーズをいち早くとらえ、満足を提供できるシステムの開発、既存ユーザーに対しても安心して使っていただける保守体制の強化、ユーザーコミュニケーションを通じての信頼関係の強化及び共存共栄の関係を構築し、安定した医療サービス提供の支援をすることで社会に貢献してまいります。

次期の業績につきましては、上記の要因に加え、次期に向けて受注残高も高水準であり、また、保守サービス等のストック収益も着実に伸びていることから、売上高36,408百万円（前年同期比8.0%増）、営業利益7,189百万円（同10.3%増）、経常利益7,254百万円（同10.0%増）、親会社株主に帰属する当期純利益5,027百万円（同3.3%増）を見込んでおります。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、現在、日本国内において事業を展開していることなどから、当面は日本基準に基づいて連結財務諸表を作成する方針であります。なお、国際財務報告基準（IFRS）の適用につきましては、今後の事業展開や国内外の動向などを踏まえた上で検討を進めていく方針であります。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年10月31日)	当連結会計年度 (2023年10月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	5,233,713	10,839,546
受取手形及び売掛金	5,442,456	4,527,165
有価証券	1,000,000	100,000
商品	858,137	3,482,440
仕掛品	324,971	511,426
前払費用	223,976	183,812
その他	190,795	111,612
貸倒引当金	△5,417	△4,494
流動資産合計	13,268,633	19,751,509
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	10,031,206	10,060,082
減価償却累計額	△2,427,791	△2,933,794
建物及び構築物(純額)	7,603,414	7,126,287
機械及び装置	2,900	2,900
減価償却累計額	△1,833	△1,959
機械及び装置(純額)	1,066	940
工具、器具及び備品	1,099,996	1,237,083
減価償却累計額	△807,155	△914,408
工具、器具及び備品(純額)	292,840	322,674
土地	11,616,786	11,616,786
有形固定資産合計	19,514,106	19,066,688
無形固定資産	22,452	17,556
投資その他の資産		
投資有価証券	283,818	313,395
長期前払費用	42,847	50,035
繰延税金資産	542,975	628,279
その他	59,992	88,536
投資その他の資産合計	929,634	1,080,247
固定資産合計	20,466,193	20,164,491
資産合計	33,734,826	39,916,000

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年10月31日)	当連結会計年度 (2023年10月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	4,350,129	4,362,636
短期借入金	100,000	-
未払金	651,597	1,155,315
未払費用	132,255	340,281
未払法人税等	826,608	1,138,895
未払消費税等	-	663,377
前受金	278,078	374,786
預り金	51,884	162,231
その他	5,619	4,811
流動負債合計	6,396,173	8,202,337
固定負債		
退職給付に係る負債	72,117	70,802
固定負債合計	72,117	70,802
負債合計	6,468,291	8,273,139
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	847,400	847,400
資本剰余金	1,921,497	1,927,759
利益剰余金	25,908,669	30,250,525
自己株式	△1,525,947	△1,514,804
株主資本合計	27,151,619	31,510,879
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	114,915	131,981
その他の包括利益累計額合計	114,915	131,981
純資産合計	27,266,535	31,642,861
負債純資産合計	33,734,826	39,916,000

## (2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

## 連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年11月 1 日 至 2022年10月31日)	当連結会計年度 (自 2022年11月 1 日 至 2023年10月31日)
売上高	27,569,963	33,720,497
売上原価	20,253,758	24,540,365
売上総利益	7,316,204	9,180,132
販売費及び一般管理費	2,462,314	2,663,479
営業利益	4,853,890	6,516,652
営業外収益		
受取利息	343	111
有価証券利息	756	1,189
受取配当金	34,269	40,716
受取事務手数料	9,490	9,490
受取賃貸料	12,596	15,236
その他	9,360	10,175
営業外収益合計	66,816	76,921
営業外費用		
譲渡制限付株式関連費用	7,310	1,658
雑損失	3,619	58
営業外費用合計	10,929	1,717
経常利益	4,909,777	6,591,856
税金等調整前当期純利益	4,909,777	6,591,856
法人税、住民税及び事業税	1,529,720	1,820,531
法人税等調整額	△19,447	△93,476
法人税等合計	1,510,272	1,727,054
当期純利益	3,399,504	4,864,801
非支配株主に帰属する当期純利益	-	-
親会社株主に帰属する当期純利益	3,399,504	4,864,801

## 連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年11月 1 日 至 2022年10月31日)	当連結会計年度 (自 2022年11月 1 日 至 2023年10月31日)
当期純利益	3,399,504	4,864,801
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	14,061	17,065
その他の包括利益合計	14,061	17,065
包括利益	3,413,566	4,881,867
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	3,413,566	4,881,867
非支配株主に係る包括利益	-	-



## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2021年11月1日 至 2022年10月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	847,400	1,916,827	23,025,264	△74,736	25,714,755
当期変動額					
剰余金の配当			△516,099		△516,099
親会社株主に帰属する 当期純利益			3,399,504		3,399,504
自己株式の取得				△1,452,521	△1,452,521
自己株式の処分		4,670		1,310	5,980
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	4,670	2,883,405	△1,451,211	1,436,863
当期末残高	847,400	1,921,497	25,908,669	△1,525,947	27,151,619

	その他の包括利益累計額		純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	その他の 包括利益 累計額合計	
当期首残高	100,854	100,854	25,815,610
当期変動額			
剰余金の配当			△516,099
親会社株主に帰属する 当期純利益			3,399,504
自己株式の取得			△1,452,521
自己株式の処分			5,980
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	14,061	14,061	14,061
当期変動額合計	14,061	14,061	1,450,924
当期末残高	114,915	114,915	27,266,535

当連結会計年度(自 2022年11月1日 至 2023年10月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	847,400	1,921,497	25,908,669	△1,525,947	27,151,619
当期変動額					
剰余金の配当			△522,946		△522,946
親会社株主に帰属する 当期純利益			4,864,801		4,864,801
自己株式の取得				△594	△594
自己株式の処分		6,262		11,738	18,000
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	6,262	4,341,855	11,143	4,359,260
当期末残高	847,400	1,927,759	30,250,525	△1,514,804	31,510,879

	その他の包括利益累計額		純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	その他の 包括利益 累計額合計	
当期首残高	114,915	114,915	27,266,535
当期変動額			
剰余金の配当			△522,946
親会社株主に帰属する 当期純利益			4,864,801
自己株式の取得			△594
自己株式の処分			18,000
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	17,065	17,065	17,065
当期変動額合計	17,065	17,065	4,376,326
当期末残高	131,981	131,981	31,642,861

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年11月1日 至 2022年10月31日)	当連結会計年度 (自 2022年11月1日 至 2023年10月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	4,909,777	6,591,856
減価償却費	398,041	646,017
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	1,278	△923
受取利息及び受取配当金	△35,369	△42,017
売上債権の増減額 (△は増加)	△1,246,974	915,290
棚卸資産の増減額 (△は増加)	249,077	△2,810,757
仕入債務の増減額 (△は減少)	1,458,013	12,506
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△377,606	663,377
前受金の増減額 (△は減少)	40,156	96,707
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	△263,366	866,542
その他	△24,194	137,714
小計	5,108,834	7,076,316
利息及び配当金の受取額	35,193	41,962
法人税等の還付額	-	213
法人税等の支払額	△1,814,265	△1,527,077
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,329,763	5,591,414
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有価証券の取得による支出	△2,000,000	△1,800,000
有価証券の償還による収入	1,000,000	2,700,000
有形固定資産の取得による支出	△2,476,736	△222,357
無形固定資産の取得による支出	△9,151	△6,492
定期預金の預入による支出	△101,200	△101,200
定期預金の払戻による収入	100,000	100,000
投資有価証券の取得による支出	△3,147	△4,339
敷金の差入による支出	-	△31,295
敷金の回収による収入	-	2,751
短期貸付金の回収による収入	20,000	-
その他	27,011	0
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,443,224	637,066
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	100,000	△100,000
自己株式の取得による支出	△1,452,521	△594
配当金の支払額	△517,690	△523,253
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,870,211	△623,848
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△1,983,673	5,604,632
現金及び現金同等物の期首残高	7,089,370	5,105,696
現金及び現金同等物の期末残高	5,105,696	10,710,329

## (5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準等の適用指針の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を当連結会計年度の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することといたしました。なお、連結財務諸表に与える影響はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

前連結会計年度(自 2021年11月1日 至 2022年10月31日)

当社グループは、医療情報システム事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

当連結会計年度(自 2022年11月1日 至 2023年10月31日)

当社グループは、医療情報システム事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

## 【関連情報】

前連結会計年度(自 2021年11月1日 至 2022年10月31日)

## 1. 製品及びサービスごとの情報

	ソフトウェア (千円)	ハードウェア (千円)	保守サービス (千円)	その他 (千円)	合計 (千円)
外部顧客への 売上高	8,196,043	10,731,953	7,255,752	1,386,214	27,569,963

## 2. 地域ごとの情報

## (1) 売上高

本邦以外の外部顧客への売上高がないため、記載を省略しております。

## (2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、記載を省略しております。

## 3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載を省略しております。

当連結会計年度(自 2022年11月1日 至 2023年10月31日)

## 1. 製品及びサービスごとの情報

	ソフトウェア (千円)	ハードウェア (千円)	保守サービス (千円)	その他 (千円)	合計 (千円)
外部顧客への 売上高	10,219,557	14,233,522	8,059,033	1,208,383	33,720,497

## 2. 地域ごとの情報

## (1) 売上高

本邦以外の外部顧客への売上高がないため、記載を省略しております。

## (2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、記載を省略しております。

## 3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載を省略しております。

## 【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

該当事項はありません。

## 【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

該当事項はありません。

## 【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

## (1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2021年11月1日 至 2022年10月31日)	当連結会計年度 (自 2022年11月1日 至 2023年10月31日)
1株当たり純資産額	5,214円02銭	6,052円69銭
1株当たり当期純利益	628円54銭	930円35銭
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	—	—

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2021年11月1日 至 2022年10月31日)	当連結会計年度 (自 2022年11月1日 至 2023年10月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	3,399,504	4,864,801
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	3,399,504	4,864,801
普通株式の期中平均株式数(千株)	5,408	5,229

## (重要な後発事象)

該当事項はありません。

## 4. その他

## (1) 生産、受注及び販売の状況

## ①ハードウェア仕入実績

種類	当連結累計期間 (自 2022年11月1日 至 2023年10月31日)	
	仕入高 (千円)	前年同期増減率 (%)
ハードウェア	15,413,543	71.4
合計	15,413,543	71.4

## ②受注実績

種類	当連結累計期間 (自 2022年11月1日 至 2023年10月31日)			
	受注高 (千円)	前年同期増減率 (%)	受注残高 (千円)	前年同期増減率 (%)
ソフトウェア	10,732,192	21.9	4,156,567	14.1
ハードウェア	15,284,426	30.1	5,938,607	21.5
その他	1,173,800	△11.1	154,278	△22.4
合計	27,190,420	24.3	10,249,452	17.4

## ③販売実績

種類	当連結累計期間 (自 2022年11月1日 至 2023年10月31日)	
	販売高 (千円)	前年同期増減率 (%)
ソフトウェア	10,219,557	24.7
ハードウェア	14,233,522	32.6
保守サービス	8,059,033	11.1
その他	1,208,383	△12.8
合計	33,720,497	22.3